

令和5年4月10日

（宛先）湖西市議会議長

湖西市議会議員

氏名 馬場 衛

（署名又は記名押印）

### 政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、4年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000円

2 支出 (単位：円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	17,010	
研修費	5,940	
資料作成費		
資料購入費	57,420	
合計	80,370	

3 残額 39,630円



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会 計 年 度	令和4年度		支 出 番 号	1	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		5,580円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (                      円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
	令和4年 4月21日	資料購入費	赤旗浜松出張所	5,580円	「しんぶん赤旗」日曜版 (4月～9月分)を購入したもの
		その他 (                      )		円	
支 出 目 的	「しんぶん赤旗」日曜版を購入し、共産党の考えや活動の方針などを自分なりに分析、理解することで議会活動の参考とするため購入した。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。





支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会計年度	令和4年度	支出番号	2		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		33,000円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (                      円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
	令和4年 5月3日	資料購入費	日本教育新聞社	33,000円	●資料名 日本教育新聞社発行の教育新聞12か月（R4.4月～R5.3月）分を購入した
		その他 (                      )		円	
支 出 目 的	教育問題、子供の育成等について、広く情報を収集し、湖西市の教育について参考としたいため「日本教育新聞」を購入した。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書) 2

口座記号番号	●									
加入者名	日本教育新聞社									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
振込先	銀行							支店		
ご依頼人	右なまえ 馬場 衛 225.-3									
料金	(消費税込み)									
備考	日 附 印 2									

この受領証は、大切に保管してください。

CVS取納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬場 衛

会計年度	令和 4 年度		支出番号	3	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額			13,260円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (                      円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
	令和4年 5月27日	資料 購入費	(株)日経B Pマーケティング	13,260円	●資料名 (株)日経B Pマーケティング発行の 「日経グローバル」を共 同購入した。'
		その他 (              )		円	
支 出 目 的	政治・経済について議員間で情報共有し、議会活動の参考とするため「日経グローバル」を7名で定期共同購入した。'				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。              ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

令和4年度 日経グローバル共同購入者一覧

株式会社 日経BPマーケティング発行「日経グローバル」を下記の議員で共同購入し、費用は各議員が均等に負担します。

令和4年 5月27日

	議員名	押印	金額	備考
1	馬場 衛		13,260 円	
2	竹内 祐子		13,260 円	
3	吉田 建二		13,260 円	
4	高柳 達弥		13,286 円	領収書等 原本保管
5	三上 元		13,260 円	
6	滝本 幸夫		13,260 円	
7	加藤 治司		13,260 円	

1人あたりの金額：(年間購読料 92,400 円 + 振込手数料 446 円) ÷ 7人  
 = 13,260 円 × 6人  
 + 13,286 円 × 1人 (代表取扱者、端数処理)

振替払込請求書兼受領証

加入者名 株式会社 日経BPマーケティング

金額 千 百 十 万 千 百 十 円  
 9 2 4 0 0

ご依頼人住所氏名 湖西市役所 議会事務局 様

請求コード 10081542202204000001

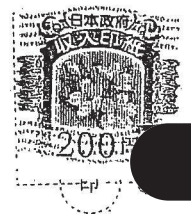
料金 (消費税込み) 446 円 日 附 印 04-05-27 湖西郵便局

備考 現金払 (23128 ) N94140001

この受領証は大切に、保管してください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。







支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会計年度	令和4年度		支出番号	4	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		5,580円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
		交通費		円	●旅費内訳書との差額 (                      円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
	令和4年 10月6日	資料購入費	赤旗浜松出張所	5,580円	「しんぶん赤旗」日曜版(10月～3月分)を購入したもの
		その他 (                      )		円	
支出目的	「しんぶん赤旗」日曜版を購入し、共産党の考えや活動の方針などを自分なりに分析、理解することで議会活動の参考とするため購入した。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。





## 支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会 計 年 度	令和4年度	支 出 番 号	5		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		5,940 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和4年11月15日	交通費	J R 東海	5,940円	●旅費内訳書との差額 (                      円)
		宿泊費		円	●宿泊費                      円 ●夕食加算                      円 ●朝食加算                      円
		参加負担金		円	●参加負担金                      円 ●振込手数料                      円
		資料購入費		円	●資料名
		その他 (                      )		円	
支 出 目 的	静岡市清水文化会館「マリナート」で開催された、災害時におけるトイレ・し尿処理対応についての研修会参加のための交通費				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。



令和 4年11月28日

湖西市議会副議長 竹内 裕子 様

湖西市議会議員 馬場 篤 様

### 政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

#### 記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和 4年 11月16日 (水)		
場所	静岡市清水文化会館「マリナート」小ホール		
内容	<p>地震による被害のほか、近年数多く発生している風水害に伴うトイレ・し尿処理に係る被害者支援の実情を学ぶことにより、災害への的確な備えを行う。また、業界としては行政の対策に貢献できるよう取り組みを進める。</p> <p>講演内容</p> <ol style="list-style-type: none"><li>「災害時におけるし尿の対応について」 環境省関東地方環境事務所資源循環課 巨大災害廃棄物対策専門官 杉山 善昭 氏</li><li>災害多発国日本のレジリエンス ～TKBで災害関連死を防ぐ～ 石巻赤十字病院 副院長 植田 信策 氏 一般社団法人避難所・避難生活学会 代表理事</li><li>地方公共団体と関連団体との連携による衛生的なトイレ環境の確保 特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤 氏</li></ol>		



<p>目的 (市政との関連性)</p>	<p>市民生活を守るために地震や風水害に伴うトイレ・し尿処理の対応について学ぶため</p>
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害廃棄物処理、仮設トイレ、し尿の汲み取りは自治体だけで対策マニュアルを策定するのではなく事業者の意見を取り入れ災害時に円滑な仮設トイレの設置場所や廃棄物の片づけができるように協定をしておく必要がある。</li> <li>・ 災害関連死を防ぐためには、安心して使えるトイレ、温かい食事の提供、雑魚寝しないためのベッドが必要であることが理解できた。</li> <li>・ 災害時のトイレ対策としてやるべきことは、1. トイレ対策の司令塔を明確にする 2. 防災トイレ計画を作成する 3. 時間経過に応じて複数の災害用トイレを備える 4. 災害用トイレの使用方法、掃除ルールを周知する 5. 関連団体と連携する体制を構築する 以上の5点がポイントだった。</li> <li>・ トイレ環境確保のためには事業者との連携が必要。</li> <li>1. 分散備蓄による携帯トイレ支援と使用方法周知および回収に関する連携 2. 快適トイレの調達・配備と維持管理を徹底するための連携</li> </ul>

## 報告詳細

### 講演1 「災害時におけるし尿の対応について」

**災害廃棄物**⇒ごみ置き場の周知（広い土地の確保）⇒事業者団体との平時からの連携体制づくりが必要。

**トイレ・し尿**⇒水害の場合は便槽に水や土砂が流入し汲み取りの依頼が多数発生⇒地域ごとに汲み取りするなど効率的な対応  
⇒仮設トイレの設置（設置場所リストの共有）⇒和式から洋式へ  
⇒管理体制の構築（誰が管理するのか？）⇒清潔に保つには住民の意識も重要  
設置部署の維持管理の考え方を事前に把握しておくこと

**災害時の浄化槽被害対策マニュアル作成**⇒平時における災害予防の検討・実施項目や、災害時の浄化槽の緊急対応を明確にし、被害地域の汚水処理システムの迅速な復旧等の実現を図る。⇒いざという時に、どのような行動が必要になるか、事前

にマニュアルを確認しておくことが重要！

## 講演Ⅱ 「災害多発国日本のレジリエンス ～TKBで災害関連死～」

平成30年間で災害関連死が約4000人。熊本地震では直接死の4倍。

原因⇒東日本大震災では避難所生活による心身の疲労が最も多い。



床での雑魚寝⇒エコノミークラス症候群、粉塵吸入による呼吸器障害、高齢者の生活不活発病、不眠やストレスによる高血圧が認められた。

トイレの不足⇒トイレ利用を減らすために食事や引水を減らす避難者に脱水症状などが起こっていた。

栄養の偏った食事⇒おにぎりや菓子パンなどの炭水化物に偏った食事、タンパク質、ビタミン群の不足により身体機能や活動性の低下をもたらした。



関連死を防ぐために「TKB48」⇒イタリアでの災害対応を参考

**TKB48**とは、安心して使えるトイレ、温かい食事を提供するキッチン、雑魚寝しないためのベッドを48時間以内に避難所に設置する。



災害関連死を防ぐためには避難所での健康被害の未然防止を図ることが必要でありそのための目標として避難所環境が改善されるよう**TKB48**の全国普及を進めなければならない。被災しても人間らしい生活ができることによって、被災者が自立していくためにも必要なツールである。

## 講演Ⅲ 地方公共団体と関連団との連携による衛生的なトイレ環境の確保

被災してトイレに行くまでの時間は3時間以内が4割を占めている。



仮設トイレの設置は3日以内⇒34%

1ヵ月以上かかるところもある14%

トイレを我慢するのは、くさい、汚い、暗い、怖い、寒い、遠い等。

⇒トイレが使えなくなると衛生面の悪化、精神面でも悪循環を生む

切れ目のないトイレ環境にするためには、携帯トイレ（トイレに袋をかぶせる）、簡易トイレ（トイレのない所に設置）、マンホールトイレ、仮設トイレがあ



るが『トイレがあればよい』という考えは災害時に適用しない

⇒災害時だからこそ、安心して使用できるトイレが必要。そのためには、設置ともにトイレの維持管理を業者へ委託する方法がよい。

⇒快適なトイレは命を守るためには必要不可欠。

新潟県地域防災計画第23節トイレ対策計画が明記され、事業の体系においては「トイレ対策の責任部門」を定めている。

## 所 感

今回の災害時のトイレ・し尿処理研修会で得ることが出来たこと

- 災害時における水の確保の次に大事なものとして、快適なトイレの設置と共に維持と管理の徹底が必要不可欠。（避難所生活）
- 自宅における生活についても、トイレは使用不能となることから、災害時のトイレについて検討の必要性を強く感じた。

トイレの管理と処理には専門的な処理業者との災害時協定も必要か。

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。



領収書-No 8  
窓口-No 102

駅-No 1244

領 収 書

馬場衛 様

金額 ￥5,940円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月15日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
村につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会 計 年 度	令和4年度	支 出 番 号	6		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		17,010円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和4年11月21日	交通費	JR 東海	17,670円	●旅費内訳書との差額 ( 870 円)
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費			●資料名
		その他 ( )		円	
支 出 目 的	国に対する要望活動での交通費				
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰路は新幹線自由席を利用</li> <li>・東京メトロは請求しない</li> </ul>				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
覧	[Redacted]					

様式第9号 (第7条関係)

令和4年12月12日

湖西市議会副議長 竹内 裕子 様

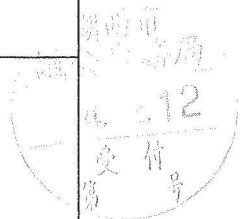
湖西市議会議員 馬場 衛

### 政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

#### 記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和4年11月25日(金)
場 所	国土交通省・環境省、財務省、厚生労働省・参議院会館
内 容	<p>令和5年度湖西市要望書の説明と陳情をしました。</p> <p><u>国に対する要望事項</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて</li> <li>物流機能の向上を図る基幹道路の整備への支援について</li> <li>「国道1号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について</li> <li>一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設、余熱利用設備）・マテリアルリサイクル推進施設（リサイクルセンター）の整備に係る財政支援について</li> <li>水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について</li> </ol>
目 的 (市政との関連性)	令和5年度湖西市要望書の説明と陳情



<p style="text-align: center;">成 果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「『浜松湖西豊橋道路』は必要な道路と認識しているのでしっかり進めていきたい。地方から積極的に要望活動を続けることが早期実現につながるので、活動は続けてほしい。」と、温かい言葉をいただいた。また、地方は都市計画決定等をするようになるので協力してほしいと言われた。</li> <li>・ R4年度補正予算では1兆2500億円の予算計上。道路補正は3300億円（微増）の予算を確保したので進めていきたい。 ⇒要望内容を理解していただいた。</li> <li>・ 令和6年2月からのごみ焼却施設の再稼働に向け、基幹的設備改良事業及び余熱利用設備整備に二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金、リサイクルセンターの長寿命化工事に交付金を活用し事業実施をするためのご理解はいただけた。</li> <li>・ 水道スマートメーターの財政支援については、IoT活用推進モデルとして市内北部地区の成果と今後の料金体系の見直し等の説明をした。今後市内全域をスマートメーターに変更することで、配水量の平準化、施設の効率化コンパクト化等のメリットを理解していただいた。今後も湖西市をIoT活用推進モデルとして取り組んでいただけるように要望した。</li> </ul>
--	---

<p>≪報告詳細≫</p> <p>◎ 国土交通省への要望活動には城内実衆議院議員が同席いただいた。</p> <p><u>1 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて</u></p> <p>ルート決定：西側ルート⇒三河港と三ケ日 JCT を最も短距離で接続。市街地の間を通過し生活環境への影響を抑制。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>令和4年度⇒ 「都市計画・環境アセスメントを進めるための調査」 ⇒ 5年度予定されている調査を着実に進めることを要望。</p> <p><u>2 物流機能の向上を図る基幹道路の整備への支援について</u></p> <p>浜名湖西岸土地区画整理事業（約48ha）で、車載用電池の一大生産拠点となる事業が進められている。</p> <p style="text-align: center;">↓</p>
---



国道 23 号豊橋東バイパスの供用により東西軸の幹線道路のネットワークは形成されたが市内からのアクセスは脆弱。



南北幹線道路となる（都）大倉戸茶屋松線は浜名湖西岸土地区画整理事業により緑の部分（区画整理事業）は進められているが、赤の部分（市）大倉戸大平線（大倉戸 IC 入口交差点～浜名湖西岸土地区画整理事業区域）を整備できるように国からの財政支援を要望した。⇒社会資本総合整備交付金事業（工業団地アクセス）

3 「国道 1 号潮見バイパス」の交通事故削減対策事業の促進と渋滞対策について

国道 23 号豊橋東バイパスが潮見バイパスと合流し交通量が増加した。潮見トンネル付近では追突事故が発生している。⇒景観美が抜群な為県境には工場も多く立地しさらに交通量の増加。

「道の駅潮見坂」には年間 80 万人の来場者がある。

⇒交通事故対策事業の促進と渋滞対策を要望

4 一般廃棄物処理施設（ごみ焼却施設、余熱利用設備）・マテリアルリサイクル推進施設（リサイクルセンター）の整備に係る財政支援について

基幹的設備改良事業、余熱利用設備整備に対し補助金、交付金を安定かつ継続的に支援をお願いした。

5 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について

令和 3 年度から 4 年度の 2 か年に亘り、生活基盤施設耐震化等交付金（水道事業における IoT 活用推進モデル事業）を活用して北部地区に水道スマートメーター（1800 世帯）、超音波流量計（9 基）を設置。

⇒取得したデータを産官学による共同研究



流達状況の把握や残留塩素濃度の動向を把握

超音波流量計から 30 分間隔で取得するデータ活用⇒漏水の発見

所 感

今回の要望先である 4 省庁の、副大臣、政務官に対面で要望内容を説明することが出来た。

継続・新規事業についても理解を示し、地方から声を上げることも大事との助言も戴けた。

引き続き継続的な要望活動の必要性を感じた。



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

領収書-No 35  
窓口-No 102  
駅-No 1244

領 収 書

馬場衛様

金額 ￥17,010円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月21日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

